



# コモンズ30 +しずぎんファンド

〈月次報告書〉



## ● 基準価額の推移



## ● ファンドのデータ

(2018年4月27日付)

基準価額	13,657円
純資産総額	538百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除して  
います(後述の「コモンズ30+しずぎんファンドの費用について」を  
ご覧ください)。

※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の  
増加により逓減する仕組みとなっており、当レポート作成  
基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

## ● 分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2015年12月18日)	0円	第2期 (2016年12月19日)	0円	第3期 (2017年12月18日)	0円
----------------------	----	----------------------	----	----------------------	----

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。  
※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

## ● 基準価額(税引前分配金を再投資したものととして算出)の騰落率

(2018年4月27日付)

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
2.95%	▲1.34%	3.99%	21.66%	24.20%	36.57%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

## ● ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
コモンズ30ファンド (マザー)	91.9%	▲0.2%
静岡銀行株式	8.1%	0.3%
現金等・その他	0.1%	▲0.1%
構成銘柄	31社	0社

## ● 運用状況(コモンズ30マザーファンドについての記載となります)

### ◎4月のファンド月間リターンとその要因

4月のファンドの月間リターンは、2.95%の上昇となりました。

銘柄別の月間リターン上位3銘柄は、「日揮(+16.03%)」、「カカコム(+12.30%)」、「ダイキン工業(+9.12%)」となりました。日揮は、カナダでの大型LNG(液化天然ガス)プラントの受注獲得が好材料となりました。カカコムは、海外景気や為替に影響されず、国内中心に成長できる高ROE銘柄として注目されました。ダイキン工業は、米中の貿易摩擦を巡る警戒感の後退や円安への流れがポジティブ視されました。下位3銘柄は、「ディスコ(▲15.99%)」、「楽天(▲13.22%)」、「マキタ(▲5.38%)」となりました。ディスコは、2019年3月期第1四半期の業績予想の大幅下方修正が失望視されました。楽天は、携帯電話事業への新規参入による資金負担の大きさが引き続き嫌気されています。マキタは、海外生産が中心のため、円安ドル高による業績へのマイナス影響が懸念されました。

なお、ベビーファンドで直接投資している静岡銀行株式の月間騰落率は10.54%の上昇でした。

シニア・アナリスト 上野 武昭

### ◎運用責任者メッセージ

4月の内外金融市場は、米中貿易摩擦、日米首脳会談など政治的なリスクや地政学的なリスクが懸念される新年度のスタートとなりましたが、月末にかけ日米首脳会談、朝鮮半島の歴史的な融和転換などのイベントを消化するにつれて株式市場も戻り歩調となりました。

一方で、4月に更新されたIMFの世界経済レポートでは、世界経済の回復基調がより広範囲に、より力強さを増してきていることが確認されました。今年、来年と世界経済の成長は顕著になりつつある一方で、金融市場は貿易摩擦や政治的な不安定をリスクとして捉えはじめています。

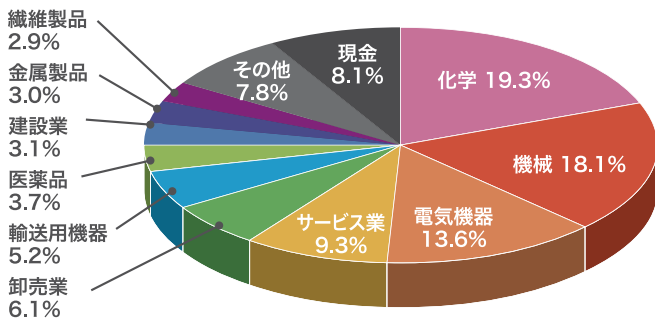
国内株式市場では、3月決算企業の決算発表が本格化してきています。前述のように日本を含む世界経済の回復を受けて好決算を発表する企業が増えてきている中、今期以降の見通しについては強弱が分かれつつあります。当ファンドは、長期的な視点で外部環境の変化を吸収しながらも成長を続ける企業への投資を続けています。短期的な決算発表に一喜一憂することなく、しっかりとした定点観測を続けて参ります。引き続き、当ファンドにご期待ください。

最高運用責任者 伊井 哲朗

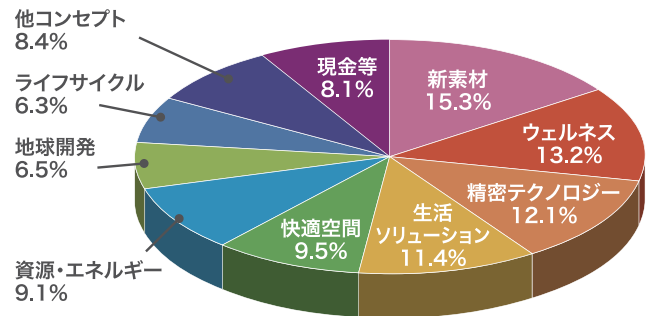
## ● コモンズ30マザーファンドの業種別構成比と未来コンセプト別構成比

(2018年4月27日付)

### ◎業種別構成比



### ◎未来コンセプト別構成比



- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。

## ● 組入上位10銘柄(静岡銀行株式を除く)

(2018年4月27日付)

コード	銘柄名	未来コンセプト	概要	組入比率
4523	エーザイ	ウェルネス	患者家族まで心を配る徹底したステークホルダー経営	3.7%
4911	資生堂	ウェルネス	銀座も、アジアも、美しく	3.7%
8035	東京エレクトロン	精密テクノロジー	創業時のエネルギーが、脈々と続く「革新」を続ける会社	3.6%
6301	コマツ	地球開発	世界のインフラを作る日本のモノづくり力&IT力	3.5%
4063	信越化学工業	新素材	戦略的なポジショニングに優れ、素材メーカー随一の収益性	3.5%
6856	堀場製作所	精密テクノロジー	「おもしろおかしく」、時代に合わせて領域を拡大	3.4%
6869	シスメックス	ウェルネス	起源は音響機器、今は血球計数分野で世界No.1、成長するグローバルニッチのリーダー	3.4%
3407	旭化成	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業転換を続ける伝統企業	3.4%
6501	日立製作所	社会インフラ	インフラとITをつないで、世の中を便利にする	3.3%
2371	カカクコム	生活ソリューション	インターネットユーザーに「便利」を届け続ける	3.3%

◎未来コンセプトとは 当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。  
 「資源・エネルギー」「新素材」「精密テクノロジー」「ウェルネス」「生活ソリューション」「社会インフラ」「未来移動体」「快適空間」「地球開発」「ライフサイクル」

## ● 新規組入投資先

なし

## ● 今月のピックアップ!

4月は日揮の株価が16.03%と大幅に上昇しました。カナダでの大型LNG(液化天然ガス)プラントの受注が注目されました。今回受注したLNG案件は、英蘭シェルをリーダーに、カナダ西海岸において産出される天然ガスを液化し輸出するプロジェクトです。プラントの発注総額は1兆円超で、日揮は米系企業と共同で受注、日揮の受注分は約6000億円となるもようです。日揮は、LNGプラントのEPC業務(設計・調達・建設)では世界的に強みを持っています。1兆円以上の大型LNGプラントの発注は4年ぶりともみられ、今後のLNGプロジェクトの投資再開への期待感も高まっています。LNGの需要は、アジアを中心に世界的に増加しています。大気汚染解消を目指す中国が石炭から天然ガスへの転換を進めており、LNGの輸入量を増やす動きも背景にあります。日揮の2018年3月期の決算発表は、5月10日の予定です。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

## ● こどもトラスト

4月はユニークな先生方をお迎えしていつもとちょっと違ったこどもトラストセミナーを開催することができました。

【4月1日開催 投資家・村上世彰氏×コモンズ投信会長・渋澤健～親子で学ぶお金のお話～】

小学4年から大学4年までのこどもたちと保護者の方がご参加くださり、投資家・村上氏とコモンズ投信会長渋澤が「お金」や「投資」についての対談を行いました。

会場からの質問に2人の投資家が答えたり、こどもたちが自分たちで考えた「4つのお金の使いの方」について発表した場面もありました。当日の様子は是非コモンズのブログをご覧ください。

<https://park.common30.jp/2018/05/1.html>

【4月12日開催 MIT宮川教授×コモンズ投信渋澤健対談「未来を信じる力を育む教育とは」】

MIT教授および東京大学総合教育研究センター特任教授、宮川繁先生。近年、自身の幼少期の体験をもとにして開発したマルチメディアを通じての相互教材“StarFestival”が世界的に高く評価され、教育分野でも活躍されています。MITの授業をインターネットで配信する「オープンコースウェア構想」の中心人物でもあります。

世界最先端の“学び”、そして、未来を信じる力を育む教育とは。

宮川先生と渋澤の対談は動画でご覧いただけます。

<https://www.youtube.com/watch?v=Syh6p9ttg08>

こどもトラストは単なるお子様の資産づくりを応援するだけでなく、その親御さん、そして大人自身が未来を担うこどもたちのために何が出来るかを考えるきっかけ作りの場もたくさんご用意していきたいと考えております。今後のセミナー・イベントも、是非ご注目下さい！



左がMIT宮川先生

マーケティング部 馬越 裕子

## ● ちょっといい話

### 【投資とは、未来を信じる力！】

コモンズ投信は創業間もなく運用を開始し、今年で10年目を迎えています。この度、今後の当社自身の持続的な成長を実現していくために、当社のミッション(=存在意義)を作成いたしました。2年間、社内での議論を積み重ねて出来上がったミッションが、「一人ひとりの未来を信じる力を合わせて、次の時代を共に拓く」です。

投資とは未来を信じる力と言われます。長期投資を通じて未来を信じる受益者、投資先企業、寄付先でもある社会起業家・障がい者スポーツ団体、そして当社のメンバーがコモンズランド=共有地に集まり、次の時代を切り拓いていく。そんな場を造り、明日への希望につなげていくことがコモンズ投信の存在意義と判断したからです。

つみたてなどで長期投資を実践していけば、未来を信じる力もより強くなっていくことでしょう。私たちは、コモンズランドにより多くの方々に集まっていただける場づくりに取り組み、そこでの気づきが未来を信じる力になればと考えています。そして、未来を信じる力が養われていけば、人生も豊かなものになっていくはずですよ。

今、米中、日米などでの貿易摩擦が起きかねない状況や、朝鮮半島や中東などでの地政学的なリスクも高まりつつあります。人類は同じような歴史を繰り返しながらも、社会を発展させてきました。資本市場もさまざまな教訓を得ながらも発展を続け、企業も様々なリスクを乗り越えて成長を続けています。日本は世界でも類を見ない長寿企業が多い国でもあり、危機を乗り越えるDNAを備えているはずですよ。長期的な視点に立つ長期投資だからこそ、未来を信じる力も養われて、物事の本質が見えてくると考えています。長い歴史を振り返れば、前述のようなリスクも小さなものにしかならないでしょう。

不確実な時代は続くと思っていますが、当ファンドを通じて、皆さまと共に未来を信じる力を高めていけるよう、頑張っ参ります！引き続き、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



コモンズ投信株式会社  
代表取締役社長 伊井 哲朗

## ● コモンズ30+しずぎんファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま(受益者)には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしくお願ひ申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませぬので、ご注意ください。

<b>価格変動リスク</b>	当ファンドは実質的に国内外の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
<b>流動性リスク</b>	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行えない、または取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があります。この場合、不測の損失を被るリスクがあります。
<b>為替変動リスクおよび カントリーリスク</b>	外貨建資産を組入れた場合、当該通貨と円との為替変動の影響を受け、損失を生ずることがあります。また、当該国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、当ファンドの基準価額が大きく変動するリスクがあります。

## ● その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

## ● 販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物取引協会
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○		
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○	
静岡ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長 (金商)第10号	○			

## ● コモンズ30+しずぎんファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逓減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## ● お申込みメモ

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託設定日	2014年12月29日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

○当資料は金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。○投資信託は設定・運用を投資信託会社が行う商品です。

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、コモンズ投信または委託会社が指定した販売会社でお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)を必ずご確認くださいのうえ、ご自身の判断でお申込下さい。

金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第2061号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
**コモンズ投信株式会社**  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

委託会社お問い合わせ先

■ コールセンター (受付時間/平日 9時~17時)

**03-3221-8730**

■ ウェブサイト

<https://www.common30.jp/>